

祝 辞

本日、Femtech Japan 2022/Femcare Japan 2022が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

私はフェムテック振興議員連盟の会長を務めさせていただいています。日本は世界的にみて女性政策が遅れていると言われていますが当議員連盟を通じて女性政策の発展に繋がることを期待しています。またフェムテックの広がりによる様々な社会問題の解決や、新たな市場を創造することによる経済の発展を目的に活動しています。

「フェムテック」という言葉が聞かれるようになってきたのは、まだ数年前の事ですが、現在では多くの場面で「フェムテック」の言葉を聞くようになってきました。それに伴い、参入企業も増え市場規模も毎年増加しています。

本日は行なわれているFemtech Japan/Femcare Japanでも毎回規模が拡大されていると伺っています。開催の様子を見る度に、皆様のご尽力によるフェムテックの広がりを実感させていただいており、この先も更に賑わっていくことを期待しております。

私が一番嬉しく思っている事は、「フェムテック」のような女性だけの問題と捉えられることが多い分野について、若い男性議員が議論してくれるようになってきていることです。これまでの政治の場ではなかったことです。若い有望な議員もいることを皆さんには知っていただきたいと思います。

今後も、皆さんと共にフェムテック振興議員連盟は「フェムテック」の普及、発展に力を尽くして活動して参ります。

最後になりますが、Femtech Japan/Femcare Japanの益々の発展と、本日お集まりの皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。

衆議院議員

フェムテック振興議員連盟 会長

野田 聖子